



ADRC Highlights

Vol.123

Asian Disaster Reduction Center Biweekly News

1 September 2005

▶ ハイレベル行政官向け津波警戒システム構築に関する日米スタディーツアー

アジア防災センター(ADRC)は、2004年12月26日に発生したスマトラ島沖地震・インド洋大津波を受けて、「ハイレベル行政官向け国内津波警戒システム構築に関するスタディーツアー」を国連国際防災戦略事務局(UN/ISDR)、国連教育科学文化機関/政府間海洋学委員会(UNESCO/IOC)と協力して実施しました。

これは、インド洋沿岸諸国の防災・気象担当の局長級行政官を対象に行われた研修で、津波対策に関する長年の知見と経験を有する日本およびアメリカの対策事例や太平洋での津波早期警戒のシステムを学ぶことにより、インド洋地域における津波早期警戒メカニズムの構築に資することを目的としたものです。研修は、2005年7月11~14日の日本と、2005年7月26~29日のハワイの2つのコースに分けて実施されました。

□ 日本での研修内容

日本への参加招請国は、オーストラリア、バングラデシュ、コモロ、インドネシア、イラン、マダガスカル、マレーシア、モルディブ、モーリシャス、オマーン、パキスタン、シンガポール、ソマリア、スリランカ、タンザニア、タイの16カ国で、各国の防災担当の局長級計23名が参加しました。

また、UN/ISDR、UNESCO/IOC、世界気象機関(WMO)等の国連機関をはじめ、ハワイから国際津波情報センター(ITIC)、太平洋津波警報センター(PTWC)、日本側からは内閣府、気象庁、消防庁、国土交通省、文部科学省、NHKならびにアジア防災センターも参加し、講義を行いました。当センターからは所長の北本より、タウンウォッチングを含むコミュニティレベルでの防災対策について講義を行いました。また、静岡県沼津市で水門や津波避難誘導標識等の現地視察を行いました。



□ ハワイでの研修内容

ハワイでは、ITIC、米国海洋大気庁(NOAA)、米国地質調査所(USGS)等、米国における主要な防災関連機関から講義が行われました。また、現地視察では、PTWCを訪問、太平洋における津波予報オペレーション方法について学びました。その後、ハワイ州市民

防衛緊急オペレーションセンター(Hawaii State Civil Defense Emergency Operations Center)やオアフ郡市民防衛局(Oahu County Civil Defense Agency)、太平洋津波ミュージアム(Pacific Tsunami Museum)などを訪問し、津波対策の先進地であるハワイにおいて、州政府や郡政府が津波警報発令や住民への津波啓発活動をどのように行っているか、その具体的な方策について講義を受けました。

日本側からも内閣府、気象庁、アジア防災センター(ADRC)が参加、当センターからは研究員の中村が講義を行いました。

参加者であるインド洋沿岸諸国の防災・気象担当行政官が、本スタディーツアーを受けて、自国およびインド洋地域での津波早期警戒システムの構築に向けて、より一層活躍することが今後期待されるところです。なお、この件についてのお問い合わせは、当センター研究員の中村(nakamura@adrc.or.jp)までお願いします。



▶ NGO アジア災害救援・防災ネットワーク(ADRRN) ワークショップがインドで開催、ADRC が参加

2005年8月2~4日の3日間、アジア災害救援・防災ネットワーク(Asian Disaster Reduction and Relief Network-ADRRN)のリージョナルワークショップがインドのチェンナイで開催されました。アジア防災センター(ADRC)は、国連人道問題調整事務所(UN-OCHA)神戸オフィスとともに、2002年から総合的な防災対策(TDRM)の推進の観点からADRRNの活動を支援しており、今回のワークショップにも積極的に参加しました。

今回のワークショップには30名以上のメンバーとサポートメンバーが集まり、TDRMの推進やインド洋津波災害対策などについて、各自の経験を基に議論が交わされました。また、ADRRNのネットワーク強化策についても話し合われました。その結果、同ネットワークの設立綱領(charter)を定めるためのワーキンググループを設置することが決まり、新委員が選出されました。委員メンバーは、MERCY Malaysiaのジャミラ氏を議長に、SEEDS(インド)のマヌ氏を副議長として、NSET(ネパール)のアモド、Taban Mindanaw(フィリピン)のミレ、アフガニスタンCoARのナエム氏が委員に就任しました。

なお、次回のADRRNワークショップはパキスタンで開催される予定です。この件についてのお問い合わせは、当センター研究員の児玉(kodama@adrc.or.jp)までお願いします。

If you have comments or requests for this Newsletter, please write to ADRC at the address on the right.

Published by: Asian Disaster Reduction Center (ADRC)
Hitomiraikan 1-5-2-5F, WAKIHAMA KAIKAN-DORI, CHUO-KU, KOBE
651-0073, JAPAN E-mail: editor@adrc.or.jp Phone: +81-78-262-5540